

ワイヤレス防犯カメラ製品 設置に関するガイドライン

カメラの設置方法を確認する

設置をする前に

① 初期設定の完了

カメラ本体、レコーダーやレピーターを設置する前に、レコーダーの初期設定を完了させてください。
※初期設定に関しては別紙「詳細取扱説明書」をご参照ください。

② Wi-Fi 電波の状況確認

レコーダーの初期設定が完了後、カメラを設置予定の場所で仮固定をして、レコーダー側でカメラからの Wi-Fi 電波の状況を確認してください。

③ 日当たりの確認 (バッテリータイプのカメラでソーラーパネルを使用する場合)

上記、Wi-Fi 電波の状況確認と合わせて、バッテリータイプのカメラに付属のソーラーパネルを接続して、設置予定場所の日中の充電具合を確認してください。充電状況はレコーダー側で確認ができます。充電アイコンが「充電中」の表示しない場合は、日当たりが悪く充電がでてない可能性がありますので、設置場所を変更してください。

※日当たりの目安としては、1日4時間以上の直射日光が当たる場所に取り付けてください。 ※直射日光が十分にあたる場所でも、バッテリー消費電力が多い場所(人や車の通りが多い場所など) では電力消費が多い場合があります。

※カメラ本体とソーラーパネル間のケーブルの延長した場合には以下のような可能性があります。

- ・延長ケーブルの長さによっては電圧降下が発生し不具合・故障
- ・ソーラーパネルと延長ケーブルのコネクター接続部分の防水処置が不十分で発生する不具合・故障

以上のことから、延長ケーブルの使用は推奨いたしません。また、延長ケーブルを使用して発生した 故障、機器不良等の関しては、保証の対象外となりますので、ご注意ください。

④ カメラやソーラーパネルの取り付け位置の確認(ソーラーパネルを使用する場合)

取り付け面の確認

カメラ本体をビスなどで固定する場所の確認を行います。木材の壁に取り付ける場合は付属のネジが利用可能ですが、モルタル、中空ボード、コンクリート等の壁に取り付ける場合は、付属のアンカーやそれぞれの素材に適したアンカー等の部品を別途ご用意の上使用してください。

設置間隔の確認

ソーラーパネルから出ている充電ケーブルが十分に届く範囲でカメラを設置してください。 ケーブルの余丁がなく、カメラ側の接続部に負荷がかかり続けるとコネクター部が損傷・破損し、ソ ーラーパネルから正しく充電されないといった不具合の原因になる可能性があります。

⑤ 画角の確認

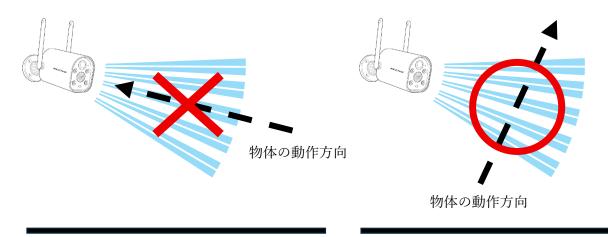
カメラの設置場所が確定したら、実際のカメラの映像を確認しながら画角を決定します。

⑥ カメラ本体のバッテリーの充電 (バッテリータイプのカメラの場合)

カメラ本体のバッテリーを満充電(100%)になるまで充電します。

設置のヒント

カメラに内蔵された PIR (赤外線) センサーは、下図のようにカメラ部からビーム状に投射されています。赤外線センサーの特性上、センサーの投射を横切る動作の反応感度が高くなり、センサーの投射方向に向かってくる動作の反応感度は低くなります。



本設置について

設置前の確認作業などをすべて実施したらカメラを設置します。

① 機器本体の固定

事前に確認した設置場所にカメラ本体やソーラーパネルなどの機器を固定します。

※カメラの機種によっては付属品にカメラを取り付けるためのマウント金具が用意されています。 ※ソーラーパネル用の付属品として取り付け用のマウント金具が用意されています。

② MicroSD カードの挿入(任意)

カメラ本体の電源を入れる前に、MicroSD カードをカメラ本体へ挿入します。

※カメラ本体に電源が入った状態で MicroSD カードの挿抜を行うと、MicroSD カードまたは本体が 故障する原因となります。 MicroSD カードの挿抜を行う際は、必ずカメラ本体の電源を OFF にして から行ってください。

③ カメラと配線の接続

バッテリータイプのカメラの場合

ソーラーパネルの充電ケーブルをカメラの充電端子へ接続します。

AC タイプのカメラの場合

ACアダプター電源のコネクターを接続します。

※ACタイプのカメラの取り付け時、付近に電源コンセントがない場合、電源配線が別途必要な場合は、お客様ご自身、または、専門業者様にて実施をする必要がございます。延長ケーブル等の配線や配線作業を伴う電源工事によって発生した不具合・故障は保証対象外となります。有資格作業を実施する際は、必ず、専門業者様による施工を実施してください。

④ 本体の電源投入と接続の確認

カメラ本体の電源を入れます。設置前に設定したデジタルレコーダーの画面に、カメラの映像が出ることを確認します。

⑤ 画角を調整する

デジタルレコーダーの映像を確認しながら、必要に応じてカメラの画角を調整します。